

今年には全部で18点の作品が出展されました。日常生活の中で疑問に感じていたことや自然現象に対する疑問が取り上げられていました。

家で過ごす時間が長かった夏休みを利用して、日時間をかけて研究したものや広範囲にわたって調査したもの、家にある物を利用してオリジナルの実験方法を考え研究されたものがたくさんありました。

研究のまとめ方については、写真やグラフを用いて日時間による変化を示したものが多く、見た人が比較しやすい工夫が見られました。また、パソコンやタブレットを用いて作成された作品もあり、日頃の授業や家庭学習で身につけた技能が生かされていると感じました。

また、生き物の命を殺ささないための研究もあり、命を大切にしたいというあたたかい気持ちを感じました。今後も身近な疑問に対する調査・研究を続けてくれることを期待しています。